

2022年9月16日

株式会社 Retail AI

〒105-0013 東京都港区浜松町 1-30-5

URL : <https://www.retail-ai.jp/>

Retail AI と東芝テックとの共同プロジェクト開始

～Retail AI スマートショッピングカートが東芝テック「ELERA」と連携～

株式会社 Retail AI（本社：東京都港区、代表取締役 CEO：永田 洋幸、以下「Retail AI」）は東芝テック株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：錦織弘信、以下「東芝テック」）と、「新時代のお買い物体験を生み出し、流通の仕組みを革新する」という将来展望のもと、共同プロジェクトを開始いたしました。

Retail AI は、長年の流通現場における知見と最新の IT 技術を融合させた「SMART STORE TECHNOLOGY®」により、流通業界の DX 化を推進しております。Retail AI の主力製品となる決済機能付きカートシステム「スマートショッピングカート（以下「SSC」）」は、現在「世界で最もご利用いただいているスマートカートシステム（※自社調べ、世界における「決済機能付きショッピングカート」として、2022年9月時点）」として、国内小売業を中心に急速に導入が拡大しております。この度、本共同プロジェクトを通じて東芝テックのグローバルリテールプラットフォーム「ELERA（エレラ）」と連携し、小売企業の店舗運営効率化及び新たなお買い物体験の創出を図るためのソリューション提供を開始します。「ELERA」上で Retail AI の SSC が稼働するにあたり、小売業のお客様数社との実証実験を行い、来春を目処にサービス開始を目指します。

Retail AI は国内外の流通業界向けのソリューションプロバイダーとして最大手である東芝テックとの共同プロジェクトの開始により、小売業界が抱える労働力不足といった大きな経営課題の解決や、消費者ニーズの多様化に対する新たな顧客体験の創出に貢献いたします。「オペレーションドリブン」の視点の元、小売企業が直面する一つ一つの課題に対して現場目線で目に見えるソリューションを提供し、流通業界を革新し続けていきます。

【Retail AI スマートショッピングカート（SSC）について】

「スマートショッピングカート（SSC）」は、ショッピングカートにセルフレジ機能を搭載することにより、お買い物の中のストレスの一つとなる「レジ待ち」なしのスムーズな会計により、お客様に新しいお買い物体験をお届けする製品です。小柄な方・高齢の方も含む様々な利用者に最適な UX をお届けするため、決済機能付きカートとして専用に設計されており、2022 年 8 月現在で日本国内に 9,115 台が導入され、月間 180 万人のお客様にご利用いただいております。商品のスキャン漏れを防止する自動検知アラーム装置や、お客様の属性や購買履歴などのデータを活用して、一人一人に最適な商品を AI が選択し、タブレット

上でお勧めするレコメンド機能も搭載されており、小売業様の店舗業務効率化やお客様体験向上による店舗売り上げの増大を実現しております。



【東芝テック グローバルリテールプラットフォーム「ELERA」について】

「ELERA」はクラウド上に統合されたグローバルリテールプラットフォームであり、流通・小売業界の DX 加速と、フィジカルとサイバーの間に存在する境界線を取り除く、東芝テックグループの一連のソリューションです。「ELERA」を活用することで、小売店は、お客様がいつ、どこで買い物をしているか、お客様に対して魅力的で、濃密な購買体験をリアルタイムに創り出し、また効果測定することを可能にします。

「ELERA」はマイクロサービスベースかつパートナーとの API 連携を行い、スピード感と豊富なサービスソリューションを取りそろえています。小売店は「ELERA」と接続することで、個々の営業形態や特徴に適したサービスを選び、柔軟に展開することが可能です。今後小売店の実店舗の機能をデジタルコマース機能と統合し、相互に接続することで、流通・小売業界の未来を加速させるような購買体験の提供をし続け、サービス向上を目指してまいります。

* 記載されている商品名は各社の登録商標または商標です。